

自己点検評価シート1

大項目 教育委員会の活動

中項目 教育委員会会議の運営に関すること

小項目	実績	評点	点検評価
教育委員会会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会会議規則に基づき定例会を毎月1回開催した。更に必要が生じたため、臨時会を3回開催した。 ・議案は、何れも慎重に審議を行った。また議案内容によっては継続審議とし、調査研究も行った。 	3.8	計画通り開催できた。慎重な審議を行うため、資料などの提出を求め、努力した。

中項目 教育委員会と事務局との連携に関すること

小項目	実績	評点	点検評価
情報提供等	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会及び臨時会時用の議案又は資料を事前に配布し、委員会当日までに調査研究が可能となるように、情報提供を行った。 ・その他会議等の予定を事前に把握し、可能な限り出席頂けるよう、綿密な連絡を取った。 ・参考文献等も入手後は、速やかに配布した。 	3.8	事前に資料提供があり、内容を検討して会議に臨むことができた。

中項目 教育委員の自己研鑽に関すること

小項目	実績	評点	点検評価
研修会への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・委員研修として栃木県に出向き、小中一貫校方式並びに、会話科を設置している小学校の視察を行った。 ・県市町村教育委員会連合会研修会に参加する。 ・関東甲信静市町村教育委員会連合会総会・研修会参加。 ・中北地区教育委員連合会県外研修会参加。 	3.8	県外先進校視察研修は、本市の小規模校の課題を解決する施策を考える上で大いに役立った。

中項目 学校及び教育施設に関すること

小項目	実績	評点	点検評価
学校訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局とともに市内小中学校22校の学校訪問を行い、学校運営の取り組み状況を聴取した。また授業内容を視察したり、給食の試食も実施する中で、総合的に忌憚の無い意見交換を行った。 	4.0	各校の教育活動の理解と課題を共有する機会として大変有意義であった。また、実際に児童生徒及び、教職員の様子も見た中で、校長との意見交換ができた。

自己点検評価シート2

大項目 教育委員会が管理、執行する事務

中項目	実績	評点	点検評価
教育委員会規則及び規程を制定し、又は改廃すること	・教育委員会の法改正・条例改正等に伴うものの規則4本の制定改正を行った。また要綱・規定の改廃も3本行った。	3.2	
教育委員会事務局、教育委員会の所管に属する学校その他教育機関の職員の任免その他の人事について	・市長部局との交流を図り、事務局体制を強化するほか、市単講師等34人(うち事務職1)の設置ほか、司書の各校配置、用務員・給食調理員の配置を行った。	4.0	市単講師は各校において、大変重要な役割を果たしている。是非とも継続配置したい。
県費負担に係る校長の任免その他の人事の内申に関する事	・平成23年4月の人事異動に際し、小学校長・中学校長の異動の内申を県教委に行った。	3.6	
県費負担に係る教職員の人事の内申に関する事	・平成23年4月の校長以外の人事異動に際し、各校長より意見聴取を行い小・中学校の教職員異動の内申を県教委に行った。	3.6	
教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱に関する事	・各種委員の選任については当該委員会に理解を示し、適正性を持ち且つ、実直に業務が遂行可能と認められる人選を行った。	3.0	
その他重要又は異例と認められる事項	・教育施設再配置検討委員会により、50の教育施設の再配置を検討した。教育委員会よりの諮問を受け、教育施設再配置検討委員会よりの答申が成された。主なものとしては、南部地区の小中学校の給食を、全てセンター方式とすべき。また、チロル学園は平成25年3月をもって、山村留学制度を廃止する等、幾つかの答申を得た。 ・就学援助費認定の可否判断については直接、児童・生徒及び保護者に関わりが発生するため、細心の注意を払いながら特に慎重審議を行った。	3.8	教育施設再配置検討委員会の答申を受け、慎重に審議を重ねた。全ての施設を直接調査し、何日もかけ議論して結論を出した。また、地域の方の理解を得られるよう、説明会も適切に行えた。